

南九州市創生総合戦略について

1 「南九州市人口ビジョン」による将来展望

平成27年4月の人口 … 36,082人

《このままの状態が続くと》

※現在の人口減少状況が継続し、出生率の向上もないと仮定した場合

平成72年の人口 … 15,687人
(2060年)

まで人口減少が加速していくことを試算

この状況を解決するために、

①社会動態(転入・転出による人口移動)の増減
→ 増減なし

②合計特殊出生率
→ 段階的に2.10まで上昇
※平成42年までは段階的に2.10まで上昇
その後は2.10を維持(現在は1.68)

を目指すことにより、

平成72年度に、南九州市の人口2万人を維持
(2060年)

することを目標に設定

2 人口の維持へ向けた取組み

平成72年度に2万人の人口を維持するためには、
(2060年)

① 雇用の創出

② 合計特殊 出生率の引き上げ

がキーワード

3 講ずべき施策

- ① しごとを創る(雇用創出)
- ② ひとの流れを創る(移住・定住人口の増加)
- ③ 安心して結婚・出産・子育てができる
サービスを創る(福祉サービスの充実)
- ④ 住みやすいまちを創る(まちづくり)

①地域の特色を生かす安定した雇用環境の確保 (しごと)

【基本目標】

基幹産業を活かした魅力ある雇用環境づくり

【講ずべき施策に関する基本的方向】

- ・安定した魅力ある農林水産業の構築
- ・既存企業の更なる雇用促進
- ・新たな就労機会と多様な産業の創出
- ・進化する伝統工芸支援と地域商工環境改善
- ・特産品物流構築事業の推進

②地域資源を活用した新しい人の流れの創造 (ひと)

【基本目標】

交流人口の拡大, 移住の促進

【講ずべき施策に関する基本的方向】

- ・市内全域への観光ルート of 拡大推進
- ・体験型観光の推進
- ・移住・定住促進対策の拡充
- ・交流都市等との交流事業の推進
- ・世界記憶遺産への登録

③ 支え合いみんなの命つなぐまち
(結婚・出産・子育て)

【基本目標】

結婚・出産・子育てまでの切れ目ない支援

【講ずべき施策に関する基本的方向】

- ・男女の出会いの場の創出
- ・出産・子育てをしやすい環境の実現
- ・保育・教育の支援
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現

④安心・安全で住み続けたいまち（まちづくり）

【基本目標】

市民主体による、だれもが安心・安全に生活できる地域づくり

【講ずべき施策に関する基本的方向】

- ・公共施設の適切な維持管理及び魅力ある社会基盤整備
- ・交流促進のための交通体系及び情報環境整備
- ・地域コミュニティ活動の活性化
- ・教育環境の向上
- ・広域連携の推進